学校番号	T0206

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語理解	2	2～4 年次	自作教材

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

英語理解は「書く」技能に重点を置きます。中学校程度の英文法を使って日記を書いたり自分の意見を書いたりします。配布プリントに書いてある例文などを通してよく使われるフレーズなどを学びます。実際に自分で文章を見たり書いたりすることによって文の構造などを把握し、より英語という言語を理解しましょう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２～４学年】履修科目：「英語理解」（２単位）

主な教材：自作教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・日常の挨拶などのやり取りができるようになる。 ・自分の意見を英語にし、理由と一緒に相手に伝えることができる。	・pair work ・classroom English	・基本的な語句や表現、文法事項などの知識を活用して、まとまった英文を書くことができる。	・配布プリント ・定期考査	・情報を正しく聞き取り、それに対する答えを正確に考えることができる。 ・曜日や時間など、日常的な内容を理解することができる。	・小テスト ・listening activity	・対話文を読み、どんな状況か正しく判断することができる。	・定期考査 ・配布プリント

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	・コミュニケーションに関心を持ち、様々な言語活動に積極的に取り組んでいるかを的確に評価できる方法で実施。	・「書くこと」の学習到達目標を的確に評価できる方法で実施。	・CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	・言語の背景にある文化や、英語の運用についての知識が実についているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
・主語と be 動詞 （1 時間） ・主語と一般動詞 （２時間） ・3 人称単数現在 （1 時間） ・現在進行形 （1 時間） ・会話をつなげよう part1 （1 時間） ・並べ替え問題にチャレンジ （１時間）	・並べ替え問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・基本的な一般動詞を用いた英文を使えるようになる。	・基本的な一般動詞の発音、意味等を学習する。	・ペアワークにおいて積極的にコミュニケーションをとろうとしているかどうか。	・ペアワークを観察し評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・会話文を読み、それに続く文を簡単な英語で作ることが出来る。	・簡単な会話文を読ませ、それに続く英文を自分なりに考え、表現する。	・会話文の流れに沿って適切な文が簡潔に書けているか。	・配布プリントにて評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・英文の基本構造を理解し、簡単な例文の意味が分かるようになる。	・英文の基本的な構造に着目し、学習する。 ・be 動詞、一般動詞それぞれの肯定文、疑問文、否定文を学習する。	・英文の意味が分かっているかどうか。 ・適切に肯定文、疑問文、否定文を判断できているか。	・配布プリントにて評価する。 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・英語の文構造が日本語の文構造と比べどのように違っているのかを理解する。	・主語、動詞、（目的語）の並びを学習する。 ・be 動詞と一般動詞の疑問文、否定文の違いを学習する。	・文構造を適切に理解しているか。	・定期考査 ・配布プリントにて評価する。
・be 動詞の過去形 （1 時間） ・過去進行形 （1 時間） ・一般動詞の過去形 （1 時間） ・接続詞 when （1 時間） ・接続詞 because （1 時間） ・日記を書こう！ （2 時間）	・日記を書こう！	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・一般動詞の不規則変化を用いた英文を使えるようになる。	・一般動詞の現在形、その過去形の発音、意味等を学習する。	・ペアワークにおいて積極的にコミュニケーションをとろうとしているかどうか。	・ペアワークを観察し評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・動詞の過去形や接続詞等を用いて英語で日記が書けるようになる。	・日記の書き方等を学習する。	・正しい文法で正確に日記が書けているかどうか。	・配布プリントにて評価する。 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・接続詞を使った英文を聞いて内容を理解できる。 ・一般動詞の現在形を聞き、その過去形が分かる。	・接続詞を使ったフレーズ（when I ~. 等）を学習する。 ・一般動詞の現在形、その過去形の読みを学習する。	・接続詞を使った文が聞き取れるようになる。 ・一般動詞の現在形を聞き、その過去形が分かるようになる。	・配布プリントにて評価する。 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日記の書き方を理解する。 ・日記を書くことによって家庭、学校や社会における日常を理解する。	・日記の書き方等を学習する。 ・日常の生活習慣を、辞書等を使い学習する。	・例文に捉われ過ぎることなく、自身の実際したことが書けているかどうか。	・配布プリントにて評価する。 ・定期考査

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
・接続詞 that (1 時間) ・助動詞 (2 時間) ・動名詞 (1 時間) ・意見文を書こう (2 時間)	・自分の意見を書こう	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・I think~を使って自分の考えを積極的に言ったり書いたりすることができる。	・接続詞 because, when と that の違いを学習する。	・ペアワークにおいて積極的にコミュニケーションをとろうとしているかどうか。	・ペアワークを観察し評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・助動詞や動名詞、接続詞を使って自分の意見が書けるようになる。	・意見文の書き方を学習する（First, Second 等）。 ・助動詞、動名詞や接続詞を学習する。	・自分の意見を簡潔にまとめられているかどうか。 ・助動詞、動名詞や接続詞を使っているかどうか。	・配布プリントにて評価する。 ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		・助動詞や動名詞、接続詞を使って自分の意見が言えるようになる。	・助動詞、動名詞や接続詞を学習する。 ・接続詞を使ったフレーズ（I think ~. 等）を学習する。	・自身の 1 番言いたいことを強調して言っているかどうか。 ・簡潔で聞き手が分かりやすいかどうか。	・授業内の活動にて評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・各文法事項を正確に理解する。 ・正しい文法で自分の意見を書くことができる。	・各文法事項を学習する。 ・意見文の書き方を学習する。	・配布プリントにおいて文法事項が理解できているかどうか。	・配布プリントにて評価する。
・接頭辞 (1 時間) ・受動態 (1 時間) ・現在完了 (3 時間) ・関係代名詞 (3 時間) ・会話をつなげよう Part2 (1 時間) ・可算名詞、不可算名詞 (1 時間) ・冠詞 (1 時間) ・日本の文化を紹介しよう (1 時間)	・日本の文化を紹介しよう	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・過去分詞形を用いてペアワークを行うので、ペアに聞こえやすい声の大きさや発音が出来るようになる。	・現在完了の発音、意味等を学習する。	・ペアワークにおいて積極的にコミュニケーションをとろうとしているかどうか。	・ペアワークを観察し評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・会話文を読み、それに続く文を簡単な英語で作る。 ・受動態や関係代名詞を使い、日本の文化を紹介する文が書ける。	・簡単な会話文を読ませ、それに続く英文を自分なりに考え、表現する。 ・自分なりに日本文化の紹介文を表現するために習った文法を復習する。	・会話文の流れに沿って適切な文が簡潔に書けているか。	・配布プリントにて評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・日本の文化紹介を受動態や関係代名詞を使って言うことができる。	・各文法事項を学習する。 ・紹介文の書き方を学習する。	・自分の紹介したい事柄について簡潔に述べているかどうか。	・授業内の活動にて評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・接頭辞を学習することにより、より英語について理解する。 ・日本文化を英語で紹介することで自国の文化をより理解する。	・接頭辞を学習する。 ・自身で書いた日本文を、辞書等を活用し、英文にする。	・接頭辞を正しく理解できているか。 ・自分で正確な英文が作れているか。 ・自分のオリジナル分が作れているかどうか。	・小テスト ・配布プリントにて評価する。 ・定期考査

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
・不定詞 （3 時間） ・過去完了 (1 時間) ・仮定法過去 （1 時間） ・仮定法過去完了 (1 時間) ・会話をつなげよう Part 3 （1 時間） ・自分の将来ついて書こう （1 時間）	・自分の将来ついて書こう	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・仮定法を使って「～だったらいいのに」と自分の願望を言えるようになる。 ・自分の将来を英語で表現できる。	・仮定法の基本的な構造、意味を理解する。	・ペアワークにおいて積極的にコミュニケーションをとろうとしているかどうか。	・ペアワークを観察し評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・会話文を読み、それに続く文を簡単な英語で作る。	・簡単な会話文を読ませ、それに続く英文を自分なりに考え、表現する。	・会話文の流れに沿って適切な文が簡潔に書けているか。	・配布プリントにて評価する。
		「外国語理解の能力」			
		・自分の将来について不定詞や仮定法を用いて表現することができる。	・どのような構造でまとめるかを学習する。 ・読みやイントネーション等を学習する。	・自分の考えが簡潔にまとめられているか。	・配布プリントにて評価する。 ・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・自身の将来について正しい英語で書くことができる。	・不定詞、仮定法を学習する。 ・紹介文の書き方を学習する。	・自分で正確な英語が使えているかどうか。	・配布プリントにて評価する。 ・定期考査